観察実習「自然から学ぶ」

クラス・番号(4桁で記入)	氏名:

実施日:2017年 月 日

目的

- ●自然を感じ、自然を楽しむ。
- ●観察をもとに「問(新たな疑問)」と「仮説(それに対する考え)」を立てる練習を行う。
- ●プレゼンテーションを経験し、他の班との比較を通じてプレゼンテーションスキルを高める。

課題

- ※グループで取り組み、まとめてください。
- ※実習の最後にグループごとにプレゼンテーション(1分程度)をしてもらいます。
- 課題1 観察結果を基に、「問」を可能な限り多くまとめよ。
- 課題2 最も興味深い「問」を一つ選び、それに対する「仮説」を立てよ。また、可能であれば、 仮説の検証のための「観察・実験」を提案せよ。
- 課題3 他のグループの発表を聞いて刺激を受けたこと、参考になったことをまとめよ。

1	参考	国立高校内	n、あるい	は国立高権	校周辺(徒划	55分圏内)	で見られる	花の例		
t	ニメオ	・ドリコソウ	カー ホト	ケノザ	スズメノカ	カタビラ	セイヨウタ	ンポポ	カタバミ	
=	キュウ	リグサ	カラスノ	エンドウ	オオイヌ	スノフグリ	ハコベ	アブラナ	ハナ	ニラ
7	ナズナ	- スミレ	⁄の仲間	オニタし	ゴラコ					

実習の振り返り

① プレゼンテーションの優れていた班(3つ選ぶ)

【 】班【 】班【 】班

- ② 今日の観察で一番大切なこと(学んだこと、感じたこと e t c...)を一行で表現(他の生徒に向けての宣伝・キャッチコピーのつもりで)
- ③ 各項目に関して、以下の1~5の中で当てはまるものに〇をつけて下さい。

1:達成できなかった 2:あまり達成できなかった 3:どちらともいえない

4:十分とはいえないがある程度達成できた 5:十分に達成できた

自然を感じ自然を楽しむ。	1	2	3	4	5
「比較」を意識して観察する。	1	2	3	4	5
観察を基にした「問い」をつくる。	1	2	3	4	5
「問い」に対して適切な「仮説」を立てる。	1	2	3	4	5
「仮説」を検証するための「実験・観察」を計画する。	1	2	3	4	5
人前で物怖じせずに発表する。	1	2	3	4	5
わかりやすくプレゼンテーションを行う。	1	2	3	4	5
対話の中で新しいアイデアを出す。	1	2	3	4	5
時間を最大限有効に使う。	1	2	3	4	5
自分の周囲の人の面白さを積極的に見つける。	1	2	3	4	5
	「比較」を意識して観察する。 観察を基にした「問い」をつくる。 「問い」に対して適切な「仮説」を立てる。 「仮説」を検証するための「実験・観察」を計画する。 人前で物怖じせずに発表する。 わかりやすくプレゼンテーションを行う。 対話の中で新しいアイデアを出す。 時間を最大限有効に使う。	「比較」を意識して観察する。 1 観察を基にした「問い」をつくる。 1 「問い」に対して適切な「仮説」を立てる。 1 「仮説」を検証するための「実験・観察」を計画する。 1 人前で物怖じせずに発表する。 1 わかりやすくプレゼンテーションを行う。 1 対話の中で新しいアイデアを出す。 1 時間を最大限有効に使う。 1	「比較」を意識して観察する。 1 2 観察を基にした「問い」をつくる。 1 2 「問い」に対して適切な「仮説」を立てる。 1 2 「仮説」を検証するための「実験・観察」を計画する。 1 2 人前で物怖じせずに発表する。 1 2 わかりやすくプレゼンテーションを行う。 1 2 対話の中で新しいアイデアを出す。 1 2 時間を最大限有効に使う。 1 2	「比較」を意識して観察する。 1 2 3 観察を基にした「問い」をつくる。 1 2 3 「問い」に対して適切な「仮説」を立てる。 1 2 3 「仮説」を検証するための「実験・観察」を計画する。 1 2 3 人前で物怖じせずに発表する。 1 2 3 わかりやすくプレゼンテーションを行う。 1 2 3 対話の中で新しいアイデアを出す。 1 2 3 時間を最大限有効に使う。 1 2 3	「比較」を意識して観察する。 1 2 3 4 観察を基にした「問い」をつくる。 1 2 3 4 「問い」に対して適切な「仮説」を立てる。 1 2 3 4 「仮説」を検証するための「実験・観察」を計画する。 1 2 3 4 人前で物怖じせずに発表する。 1 2 3 4 わかりやすくプレゼンテーションを行う。 1 2 3 4 対話の中で新しいアイデアを出す。 1 2 3 4 時間を最大限有効に使う。 1 2 3 4

- ④ さらなる疑問→予想、考察、気づいたこと
- ⑤ 面白いと感じたこと、感想

グループ番号	班	班員	:		
					
クラス・番号(4枚	桁で記入)			氏名:	